

子宮頸がん予防ワクチンが無料で接種できます

福岡市が予防ワクチンを公費で全額助成

福岡結核予防センターは、「福岡市の子宮頸がん予防ワクチン接種事業実施登録機関」となっておりますので、助成対象となる女子の方は当センターでワクチン接種が無料で受けられます。

【助成対象者には、市から案内の文書が届く予定です】

<予約が必要です…必ず電話で申し込んで下さい>

1. 無料でワクチンの接種を受けることができる人

- 福岡市民であること
- 中学1年生(13歳相当)～高校1年生(16歳相当)の女子

2. 助成対象者と接種の期間

① 現在、高校1年生の女子

高校2年生になると助成を受けることができませんので、該当者は平成23年3月1日～同年3月31日までの1ヶ月以内に、1回目の接種することが条件となります。

平成23年3月1日 ～ 平成24年3月31日

② 本年4月の時点で、中学1年生～高校1年生の女子

13～16歳相当の女子で、今春、中学や高校に進級された人達も含まれます

平成23年4月1日 ～ 平成24年3月31日

3. ワクチン接種に当たっての注意事項

- ① ワクチン接種は、保護者同伴または保護者同意書の署名・押印が必要です。
- ② 予防接種の効果や副反応等について、よく理解をしていただいた上で、被接種者及び保護者の希望に基づき接種を行います。
- ③ ワクチンは合計3回接種します。

～1回目から1ヶ月後に2回目を、1回目から6ヶ月後に3回目を接種することになります。

子宮頸がんとは、子宮の入口にできるがんで、発がん性ヒトパピローマウイルス(HPV)に感染することで発症する病気です。

子宮頸がんワクチンは子宮頸がんから多く見つかるHPV16型と同18型の発がん性HPVの感染を防ぐことができます。

子宮頸がんは、ワクチン接種と定期的な検診で予防できるがんと言われています。



財団法人結核予防会福岡県支部 福岡結核予防センター
電話 092 (761) 2544